

## ロボット関連技術PRカード

### 1. 企業概要

|           |                                                       |      |             |         |                                                                         |      |   |
|-----------|-------------------------------------------------------|------|-------------|---------|-------------------------------------------------------------------------|------|---|
| 会 社 名     | あーるつー<br>株式会社 R 2                                     |      |             | 代表者名    | 李 赫(イ ヘギ)                                                               |      |   |
|           |                                                       |      |             | 窓口担当    | 李 赫(イ ヘギ)                                                               |      |   |
| 事業内容      | ソフトウェア開発、IT コンサルティング                                  |      |             | U R L   | <a href="https://remoterobotics.co.jp">https://remoterobotics.co.jp</a> |      |   |
| 主要製品      | リアルタイム映像送受信・遠隔操作メディアサーバー、STEAM 教育用遠隔操作ロボット            |      |             |         |                                                                         |      |   |
| 所在地       | 〒231-0861 神奈川県横浜市中区元町 5-202-1BIZComfort 横浜元町 ANNEX5 階 |      |             |         |                                                                         |      |   |
| 電話／FAX 番号 | 050-5896-7608／—                                       |      |             | E-mail  | stepano@remoterobotics.co.jp                                            |      |   |
| 資本金(百万円)  | 9                                                     | 設立年月 | 2021 年 11 月 | 売上(百万円) | 10                                                                      | 従業員数 | 5 |

### 2. PR事項

#### 『 自動運転・遠隔操作ロボットに欠かせない超低遅延映像送受信サーバー 』



R2 では低遅延なリアルタイム通信を実現するための WebRTC サーバーの「Spider」、Agile RTC サーバーの「Moth」のサービスを提供しています。Spider は高品質なビデオを伝送する Web RTC サーバーで、インターネットの標準プロトコル(SDP、UDP、RTP、SCTP)やコーデック(H.264、VP8、Opus)を用いた低遅延伝送を実現しています。IoT デバイスとしてメジャーな RaspberryPi や Jetson Nano に対応し、P2P 通信に必要な WebRTC のサーバーとクライアントが一体化しており、低スペックの IoT デバイスでも超低

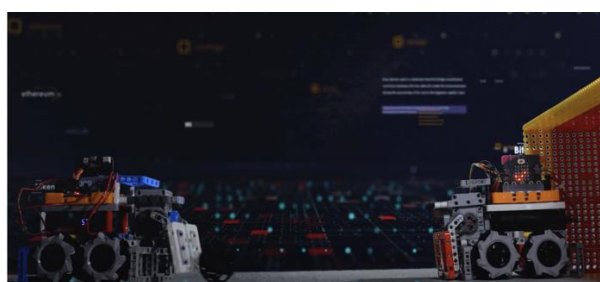
遅延でのビデオ伝送や遠隔操作を通信が可能になります。

Moth は Agile RTC を謳っており、独自開発した RSSP(Realtime Simple Streaming Protocol)を用いることで、Spider よりもさらに低い超低遅延を実現しています。また、組み込み機器で用いる ESP32、Micorbit インターフェイスにも対応しており、幅広いデバイスでもご利用いただけます。



#### ■ 日本初遠隔操作ロボットカンファレンス & 大会 (Coplay Japan)

<https://coplay.jp>



COPLAY は「一緒に遊び学ぼう」をテーマに、

ロボットと共存する時代に備えて、子供から大人まで幅広い層への近未来体験教育を目指しています。

遠隔操作ロボットカンファレンス & 大会 (Coplay Japan) では遠隔操作ロボットの展示、自動配達サービスの事例、遠隔操作ロボットによる STEAM 教育の展望などを発表するカンファレンスと遠隔操作ロボットによる競技大会を行う遠隔操作ロボットの総合イベントです。

ロボットの遠隔操作を身近に感じ映像や操作コマンドを遅延なくリアルタイムに伝送できる技術を体験して頂けます。

R2 は、ロボットの遠隔操作に欠かせない「遅延のないリアルタイム通信」テクノロジーを提供しております。

### 3. 特記事項 (得意技術以外に PR したい事項 例：特許情報、応用分野、表彰・認定)

※特許2件:整理番号 F1625JP01 PCT/KR2019/018184 、整理番号 F1959JP01 特願2021-184479

無線操縦玩具の遠隔制御方法及びその装置